



高知県自然共生課

5月28日 · 🌐



「三嶺の森をまもるみんなの会 春のボランティア活動」

日時：令和6年5月25日（土）

主催：三嶺の森をまもるみんなの会、高知中部森林管理署

参加：約70名（学生、行政関係者等）

5月25日（土）、三嶺の白髪分岐避難小屋周辺において、標記ボランティア活動が行われました。

主催者である「三嶺の森をまもるみんなの会」は、シカの食害からの森林の保護と再生を目指すNGO、NPOが結集して設立され、森林被害に関するシンポジウム等の開催や、市民ボランティアを募っての防鹿柵設置等の森林保護活動、児童環境教育への協力等、森林の保護と再生のための取組を行っています。

今回は、これまでボランティア活動等で設置してきた防鹿柵の中で、老朽化や風雪の影響などで破損し、シカの侵入を許し景観を損ねているものについて、ネットの張り替えや支柱の建て替え等のメンテナンス作業を行いました。

作業場所は登山口から歩いて1時間半ほどの険しい場所でしたが、参加者はお互いに声をかけあいながら真剣に作業していました。

三嶺の大切な自然をまもるため、こうした森林保全活動に、行政としても引き続き協力していきたいと思います。



いいね！

コメントする

シェア



高知県自然共生課としてコメント

